

日本語マジむずかしい

マクファーソン リー フレデリック

女の子が好きです！

。。。これは私の本当に言いたいことではなく、漢字の覚え方です。分かりますか？女子＝「好き」です。。。はい。どうぞ、遠慮なく感動してください。

私には、日本語はマジ難しいです。こういうことをしなければ覚えられません。日本語学習者はそれぞれの勉強の方法やくせや傾向がありますが、私はやはり皆と違うと思います。

例えば、ピザという言葉を目にしたら、「ふざけんなよ」と言ってしまうくせがあります。なぜかという、初めて来日した時、何を食べようかと迷っていた時に、目立ったのは2500円のピザ。。。「ふざけんなよ！」。。。カナダで500円くらいで買えますし。またある時には、ものすごくマヨネーズがかかっているお好み焼きみたいなものを見て、「あれなんなの？」と聞いたら、友人は「あれ？ピザ」「ふざけんなよ！マヨネーズなんて！」

まあ、確かに文化の違いは当然なんですけど、まだまだ言語的な違いは慣れていません。例えばたまに何かを言ったら、実際の意味は逆です。例えばクッキーを友達にあげたかった時。

「はいどうぞ」『いい』『だからどうぞ！』『いい、いい』『だからどうぞ！』『だからもういいつつってんじゃん！』

つまり、色々混乱させられる時もあります。でも混乱する時も有れば感動する時もあります。日本語には、皆が同じように想像出来る言葉があります。音があるかないかにかかわらず、表現出来ます。

例えば、アクション映画のシーンを想像してください。

<8秒（効果音を入れたアクションシーン）>

でも日本語だと…

こそこそ。。。 }

パリッ

ハッ

ガチャッ

バキューン

カチ

ポイ

ガチャッ

どうどうどうどう。。。 }

カチ

ピチン

ヒュッ（ヒュー～～）

ドカーンッ

日本語の効果音を入れて同じアクションシーン

はい。ある研究によると、雨の音を聞いたら、英語圏の人は耳に関する頭脳の部分が反応しますが、日本人はそこと言語の部分も反応します。（同じ物を見たり聞いたりしても、言語の影響によって頭脳の中で違う言う風に経験します。すごいです、やはり難しいです。

さらに、基本的なものでも間違えます。例えば日本語の数え方。「一つ。じゃあ、一つの鉛筆」「違う、鉛筆は一本」。「へえ、じゃあ、本も一本と言うね!」「違う違う。。。それは一冊」「そうなのか?!鉛筆は一本、本は一冊、じゃあ、お札はなんと言う?!」「一枚」「あああ!。。。なるほどね。枚はどういうものに使う?」「枚は例えば、紙、ベッドシート、DVD,とか」「そうなのかあ。。。」「そうそう。ああ、後、ピザ。」「ふざけんなよ!」

笑えましたね!確かに、日本語はマジ難しいですが、私の失敗や間違いは笑えるようなものです。だからそんなに恐ろしい事ではありません。いっぱい間違っ、笑って、上達しましょう。